



2021年
7.8月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
http://www.takasago-hoikuen.com

いろんな葉っぱが 風にゆれます
大きな葉っぱ 小さな葉っぱ
喰われた葉っぱ ゆりかごの葉っぱ
ほら～ 風が 歌っています
そのまんまで いいですよ
そのまんまが 素敵です

葉っぱ一枚一枚違うよね。
でも そのまんまが素敵なんだよね。
子どもも一緒・・・

これは、森の案内人で写真家の小西貴士さんの言葉です。
自然の中で育つ草木一つ一つに目を向け愛でる優しさを感じることばです。

お子さんと一緒に登降園の道すがら、休日の近隣散歩で身近な自然に触れながら草木の違いを見つけるのも楽しいかもしれませんね。私たち保育士も子ども達一人ひとりの違いに気づき寄り添い、その子らしさを大切にしていきます。

お誕生日おめでとう(7月)

1才おめでとう	りかちゃん	
2才おめでとう	ゆうとくん しゆうくん	
3才おめでとう	ゆうきくん ゆうさくくん たくとくん	
4才おめでとう		
5才おめでとう	いおりくん あいりちゃん あらたくん	
6才おめでとう	ななみちゃん みつきくん はるきくん	

お誕生日おめでとう(8月)

1才おめでとう	みんくん	
2才おめでとう	ゆきとくん	
3才おめでとう	そうたくん	
4才おめでとう	そういちろうくん そうたくん	
5才おめでとう	あんなちゃん	
6才おめでとう	さやねちゃん ゆうたくん	

7月の予定		8月の予定	
1	木 プール開き	日	
2	金 スマイルスタートの会	月	
3	土 スマイルの会	火	
4	日	水	
5	月 ちゅっちゅこっこ(乳児)	木	幼児誕生会(3・4・5クラス別)
6	火 七夕の会	金	防災訓練
7	水 0才児健診	土	
8	木 幼児誕生会(3・4オクラス別)	日	山の日
9	金	月	振替休日
10	土	火	
11	日	水	
12	月 ちゅっちゅこっこの会(幼児)	木	
13	火 0才児健診	金	
14	水 荒馬ワークショップ(5才)	土	
15	木 災害伝言ダイヤル171	日	災害伝言ダイヤル171
16	金 防災訓練	月	
17	土	火	
18	日	水	
19	月 ちゅっちゅこっこの会(幼児) 乳児誕生会(0・1・2オクラス別)	木	
20	火 PPD	金	防犯訓練
21	水	土	
22	木 海の日	日	
23	金 スポーツの日	月	乳児誕生会(0・1・2オクラス別)
24	土	火	PPD
25	日	水	
26	月 ちゅっちゅこっこの会(乳児) 防犯訓練	木	プール最終日
27	火 0才児健診	金	
28	水 5才児誕生会(5~7月生) 日程調整中	土	
29	木	日	
30	金	月	ちゅっちゅこっこ(乳児)
31	土	火	

なかよし広場は休会となります。今暫くお待ちください
(予定は変更になる場合があります)

ひよこ1組(0才)です よろしくね!

子どもの成長とともに、離乳食も、後期食、完了食と順調に進み、食べることが大好きなひよこ1組の子ども達です。

食卓椅子を出し食事の準備が始まると、つい立てにつかまりながら精一杯のつま先立ちをしながら覗いて「あ〜！」(早く食べたいよ〜)と声を出し、食事を心待ちにしている姿が見られます。

食事の挨拶も少しずつできるようになり、「いただきます」「ごちそうさま」の言葉に合わせ、手を合わせ、頭を下げる姿が見られています。おなかを空いている時には、早く食べたいあまり、食卓いすに座った途端に手を合わせることもあり、はやる気持ちが可愛らしいです。手づかみやスプーンを使い、口の周りに食べ物がついていても気にせず意欲的に食べる姿に、自分で食べる楽しさや喜びを大いに感じていることが伝わり、私たちも嬉しくなります。

これからも様々な食材に慣れ興味を持ち、食べることが楽しいと感じられるような工夫をしながら、心も体も大きく育って欲しいと願っています。

こどものつぶやき りす組(3才)

七夕飾りにスイカを制作した日にでた実物のスイカを見て

「スイカ つくったよね〜」

「スイカのおい いいにおいだよね〜」

「スイカ つめたくって おいしいね〜」

と制作したスイカを思い出し盛り上がる子ども達でした。

その日の午後、クレヨンでスイカに種を描きました。クレヨンの箱を開いたまま、クレヨンを見つめる子どもがいました。

「どうしたの?」と保育士が言葉をかけると、

「すいかのたねがなにいろうだったかなあ〜って…

くも あった。きいろも あった。」

とつぶやくのを聞いた隣のお友達からは

「ぎんいろに みえた!」とも教えてくれました。



実際に体験したことが、活動に生かす姿がみてとれ、発見や気づきにつながっている子どもの力を嬉しく感じました。

七夕飾り作りしました!! みんなの願いが届きますように…

各年齢の発達に合わせ、季節に合わせた制作を楽しみながら取り組んでいます。6月は「七夕飾り」を作りました。外玄関の笹には全クラスの短冊、内玄関に制作した作品を飾ります。みんなの願いが届きますように…

【3歳児】はさみを使って、スイカの皮と実の部分の切りました。片手で台紙を押さえて「チョコチョコ」と線を意識して切り、種も自分で描きました。

【4歳児】絵の具を使って吹流し飾りを作りました。筆で書いた後霧を吹いてぼかし、ハサミで切りました。丸い輪っかの上に織姫と彦星も飾りました。

【5歳児】天の川、織姫と彦星、着物、お星を切り絵で作り、貼りました。着物は紙を折って重ねて切ると素敵な模様になりました。全部ハサミで切って作りました!



全部ハサミで作ったよ〜♪
(ぞう組5才児)



素敵な吹き流しになあ〜れ!
(ひつじ組4才児)



美味しいスイカの出来上がり!
(りす組3才児)

ちゅっちゅこっこってなあに?

毎週(月)に隔週で幼児クラスと乳児クラスに、講師の(兼子)耐子おばちゃんが巡回してわらべ唄を行っています。

わらべ唄はもともと庶民に文字のない時代に、人としてよりよく生きていく為の様々な方法を、唄に託して伝承されてきました。一番大切にしている事は「目と目を合わせる」事です。おっぱいを飲ませるときのそれです。

乳児クラスでは、おむつ交換、食事や着脱等の生活の場面。又、「おつむてん」等のあそびで、目と目を合わせ、コミュニケーションの原点を学びます。

又、幼児になり「べつたらべつたん」ではお手玉を「どうぞ」「ありがとう」と手渡す際、目を合わせて挨拶を交わします。遊びを通してその大切さを身につけていきます。

実は、子ども達だけでなく私達職員も一緒に学びつつ、楽しんでいきます。



教育(言葉) 第4回

ばんび組の子ども達は、「じぶんの気持ちや感じた事」「知っているモノ」を言葉で表現することが増えてきました。言葉に発するのはたった一言かもしれませんが、その言葉に子どもの沢山の思いが込められています。

先日、園庭の砂場でプリンを作って遊びました。保育士と一緒に作ったプリンをAちゃんが「ぷりん〜」と嬉しそうに言葉で伝えてくれました。このAちゃんが発した「ぷりん」のひとつの中にも、いろんな意味が込められ、物の名前を伝えるだけでなく、自分が作った「ぷりん」を周りにいたお友達の様子を見回しながら、「みて、みて このぷりん わたしがつくったの」「ぷりん たべて」と伝えたい気持ちが感じられました。私たちは、その「ぷりん」のひとつに込められた思いを受け止め想像し応答的に、丁寧に言葉で表現し関わっています。自分の思っていることが「通じた」という喜びや、イメージを共有することで「わかってもらえた」という安心感が重なり、更に自己を表現する言葉に繋がっていきます。

1歳児の言葉の獲得は、発語の数や発音の明瞭さなど個人差は大きいですが、子どもが「伝えよう」とする気持ちを引き出し、大人が受け止め、指差しや身振り、そして言葉を用いながら、その子の「伝えたい」気持ちや、モノ、事柄を大人が代弁し、十分に共感し、関わっていくことが大切だと考えます。